

## 第 30 回レーザーセンシングシンポジウム開催趣意書

実行委員長 株式会社四国総合研究所 二宮英樹

1972 年に仙台（作並）で開催された第 1 回レーザーレーダシンポジウムに起源を持っており、初回から一貫してレーザー技術の基礎と応用に関する様々な研究の成果発表の場、あるいは情報交換の場として機能してきました。

第 1 回の開催の際、稲場文男東北大学教授（当時、現在東北大学名誉教授）を会長としてレーザーレーダ研究会が組織され、レーザーレーダシンポジウムの開催、レーザーセンシング技術の向上と普及に関する活動を開始致しました。その後、第 12 回のシンポジウムからレーザーレーダシンポジウムはレーザーセンシングシンポジウムと名前を変え、今日では、全国のレーザーセンシングに関係する研究者や技術者が集う強力で刺激的なプラットフォームとして名をはせております。

レーザーレーダ研究会主催のレーザーセンシングシンポジウムは今年が 30 回目となります。これまでのシンポジウムと同様、ライダーを代表とする様々なレーザーセンシング技術の基礎と応用に関する最新の学術成果の発表、今後の研究企画に関する提案、研究展望など幅広い話題を期待しております。ちなみに前回は、平成 23 年 9 月 8 日 9 日にわたって石川県七尾市で開かれ、100 名の専門家に参加いただきました。第 30 回という節目の年に、伝統あるレーザーセンシングシンポジウムを香川県・小豆島にて開催させていただけることとなり、実行委員会委員はじめ関係者一同決意を新たにしております。

近年、生活の質の向上によって生活環境の安全と安心を確保し、癒しを求め、さらにエコ社会に向けた関心が高まっております。しかしながら、癒しを提供するはずの温泉施設でのメタンガスによる爆発や、アウトドア活動中の火山性ガスの吸引事故、機密性の高い地下街やビル内の異臭による災害などが発生しております。また近年、集中豪雨や豪雪の被害報道も多くなってきています。

安全・安心のライフスタイルを実現するためには、生活環境を見守る各種センシング技術がますます重要となってきています。身近なところでは危険ガスの有無と危険度合を検知・判別するガスセンサ、また広くは大気環境や環境汚染物質の計測や移動予測などがあげられます。特に、非接触・リアルタイムの特長を持つレーザーリモートセンシングやネットワーク監視システムは、広いエリアを監視・観測する手段として様々な分野で期待されております。

このような社会ニーズを背景に、レーザーセンシングシンポジウムはレーザーリモートセンシングにかかわる技術開発やソフト開発の技術向上に欠かすことのできない情報交換の場として重要な役割を担っております。

今回のシンポジウムでも、レーザーセンシングにかかわる広い分野の話題を取り上げてゆく予定であります。関係各位のご参加を心よりお待ちしております。

## 第 30 回レーザセンシングシンポジウム

### 主催

レーザレーダ研究会 シンポジウム実行委員会  
(第 30 回実行委員長 株式会社四国総合研究所 二宮英樹)

### 開催日程・会場

日程：平成 24 年 9 月 6 日（木）、7 日（金）  
会場：オリビアン小豆島  
〒761-4142 香川県小豆郡土庄町屋形崎甲 63-1  
電話（0879）65-2311

### 特別講演

高尾英邦 香川大学大学院知能機械システム工学専攻准教授  
「新機能創出にむけた集積化シリコン MEMS 技術とその応用(仮)」

他一名候補者検討中

### 発表形式

口頭発表 発表時間 10 分、質疑応答 2 分（予定）  
ポスター発表 発表時間約 100 分（ポスターサイズ：ヨコ 72cm×タテ 101cm）

### 協賛・後援団体（一部予定を含む）

応用物理学会、環境科学会、計測自動制御学会、大気環境学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、電気学会、電子情報通信学会、日本気象学会、日本光学会（応用物理学会）、日本天文学会、日本分光学会、日本リモートセンシング学会、レーザー学会、日本測地学会

### 参加費・宿泊費・懇親会費

参加費：一般 12,000 円  
学生 2,000 円  
宿泊費：11,000 円  
懇親会費：3,000 円

\*参加費には講演要旨集代が含まれています。

\*シンポジウムに参加しない同伴者の宿泊も受け付けます（参加費不要）

### 受付期間

論文申し込み受け付け 平成 24 年 4 月 10 日～平成 24 年 7 月 23 日  
参加申し込み受付期間 平成 24 年 4 月 10 日～平成 24 年 8 月 22 日  
原稿提出受付期間 平成 24 年 4 月 10 日～平成 24 年 8 月 6 日

第 30 回レーザセンシングシンポジウムホームページ

<http://www-lidar.nies.go.jp/lss30/>